

M172 サカモト気管切開トレーナー



SAKAMOTO MODEL
CORPORATION

ユーザーズマニュアル (151218)

－ I N D E X －

- はじめに／もくじ 1
- 目的／内容 2
- 使用手順 3
- 保管方法／取扱上の注意 4

！
ご注意

商品到着時、すぐに本体と付属品を御確認頂き、不備、破損等ありましたら弊社または販売店まで御連絡頂けます様お願い申し上げます。

株式会社坂本モデル



こちらで動画をご覧くださいませ。→



M172

はじめに

この度は弊社商品 サカモト気管切開トレーナーをご購入頂きまして誠に有難うございます。

商品を長く正しくお使い頂くために本ユーザーズマニュアルをよくお読みいただきご使用下さいます様お願い申し上げます。

尚、商品出荷時製品の点検は十分に行っておりますが、商品到着時すぐ開梱し、本体及び付属品の不足、破損箇所等が無い
か点検して下さい。

もくじ

はじめに／もくじ	1
目的／内容	2
使用手順	3
保管方法／取扱上の注意	4

目的

下記の実習が可能

1 従来法

(縦切開・横切開・十字切開・U字切開・逆U字切開)

2 経皮的気管切開法

3 輪状甲状靱帯の穿刺・切開

内容

- 1 本体
- 2 頸部（動脈付） 1 ケ
- 3 甲状軟骨（輪状軟骨付） 1 ケ
- 4 気管（4 本）
- 5 表皮（4 枚）
- 6 シリコンオイル 1 本



使用手順

- 1 ハードケースから出して、滑りにくい机か床に置いて実習してください。
- 2 甲状軟骨に気管を差し込みます、気管はへこみ部分を天面に向けてセットして下さい。
(気管は、複数回使用することができます。)
- 3 頸部のへこみに合わせるようにセットします。
- 4 頸部に表皮を巻き、ジッパーを閉めてください。
なお、位置を横にずらすことで未使用部分を使用することができます。
(表皮は左右にずらしたり上下をかえることで複数回使用することができます。)
- 5 本体の背面から表皮を巻いた頸部を入れ、平坦な場所に置いてください。
よくフィットさせるためややきつめに設計されていますので、置いた後本体を少し押さえることでしっかりセットすることができます。
- 6 カニューレを挿入する場合、付属のシリコンオイルをつけて使用してください。
- 7 トレーニングを開始してください。
(頭部よりカニューレ等挿入している気管内の様子を確認できます。)

保管方法

- 1 頸部が塩化ビニールなどの樹脂に触れると変形する恐れがありますので、樹脂商品などが直接触れないように注意してください。
- 2 直射日光のあたる場所や、高温多湿の場所を避けて専用ケースに入れ保管して下さい。

取扱上の注意

- 1 頸部に甲状軟骨及び気管をセットしないまま本体にセットしないで下さい。
(頸部が裂ける恐れがあります。)
- 2 頸部の軽い汚れは、中性洗剤を用いて洗うことができます。
(樹脂が溶けますのでシンナー等の溶剤を用いしないでください)
その後、水分をよくふき取りベビーパウダーを塗布してください。
- 3 使用中異常を見つけられたら、すぐに使用を中止し弊社または販売店までご連絡ください。
- 4 本製品はより高度な訓練を実現させたトレーナーですが、実際の処置で同様の効果を保証するものではありません。
- 5 本製品は、予告なしに仕様変更する場合がございます。
あらかじめご了承ください。

株式会社坂本モデル



本社	〒606-0865 京都市左京区下鴨東高木町34
	Tel 075-701-1135
	Fax 075-722-5638
	URL http://sakamoto-model.co.jp
	E-Mail info@sakamoto-model.com

大阪工場	〒562-0035 大阪府箕面市船場東1-9-29
------	------------------------------